

Illustrator で絵型を描く。

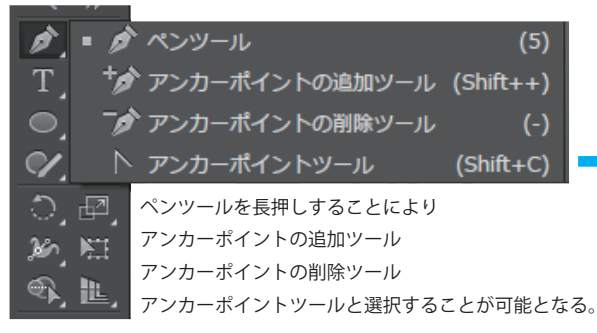
下絵をペンツールでトレースする (ペンツール)

ペンツールを使って絵型を描く前に、
ペンツールが上手く使えない、そもそもペンツールって何！！
そんな人も少なく無い筈だ。

ペンツールってなに??



Illustrator 主要ツールの一つ
このツールを使いこなせるかどうかで
illustrator を使いこなしているかと
言われるほど慣れるまで時間のかかるツール。

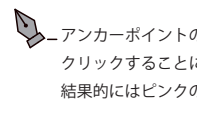


ペンツール (5)
アンカーポイントの追加ツール (Shift++)
アンカーポイントの削除ツール (-)
アンカーポイントツール (Shift+C)

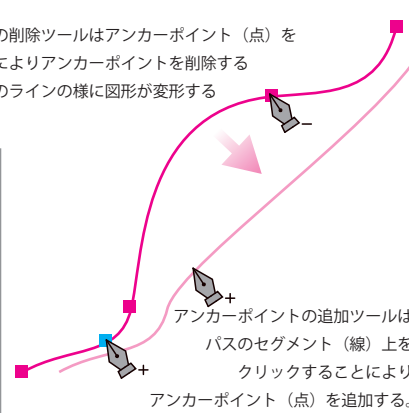
ペンツールを長押しすることにより
アンカーポイントの追加ツール
アンカーポイントの削除ツール
アンカーポイントツールと選択することが可能となる。



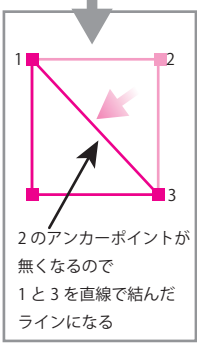
illustrator cc から加わった曲線ツールは
ペンツールよりも簡単にカーブを描く事の出来るツールだが
ペンツールに慣れ親しんだ筆者には寧ろ分かり難く全く使用していない。



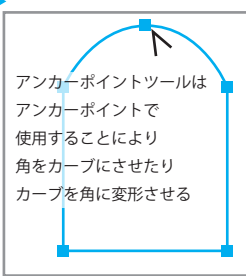
アンカーポイントの削除ツールはアンカーポイント (点) を
クリックすることによりアンカーポイントを削除する
結果的にはピンクのラインの様に図形が変形する



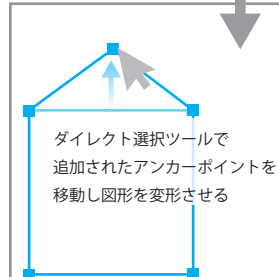
アンカーポイントの追加ツールは
パスのセグメント (線) 上を
クリックすることにより
アンカーポイント (点) を追加する。



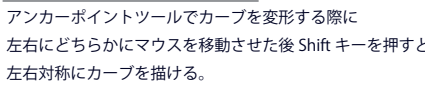
2のアンカーポイントが
無くなるので
1と3を直線で結んだ
ラインになる



アンカーポイントツールは
アンカーポイントで
使用することにより
角をカーブにさせたり
カーブを角に変形させる



ダイレクト選択ツールで
追加されたアンカーポイントを
移動し図形を変形させる



アンカーポイントツールでカーブを変形する際に
左右にどちらかにマウスを移動させた後 Shift キーを押すと
左右対称にカーブを描ける。

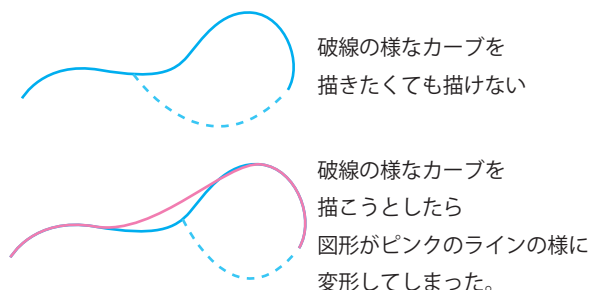
案外重要な事！

ペンツールはパスのセグメント上ではアンカーポイントの追加ツールとなりアンカーポイント上ではアンカーポイントの削除ツールと自動的に変換される
また、キーボードの Alt を押せば押した間だけアンカーポイントツールとなるので実際にペンツールを展開して中身のツールを選択し直す事は殆ど無い。

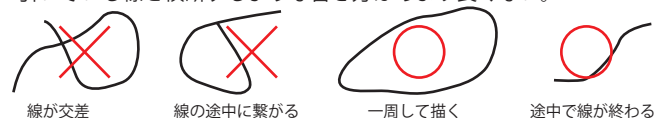
ペンツールのルール！

ペンツールでラインを描くと最初に何故だ？と思う事がある。
それは描いていた図形が変形したり描くはずの
線が引けなかったりすることだ。
この現象を分かりやすく解説すると、たった一言で済む。

ペンツールは描いている線の途中に交われないのだ！

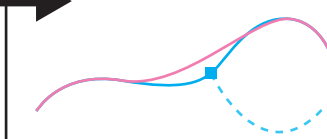


基本的には図形を一周する様に線を引く、
或いは途中で線を終わらせる書き方が望ましい。
引いている線を横断するような書き方はあまり良くない。

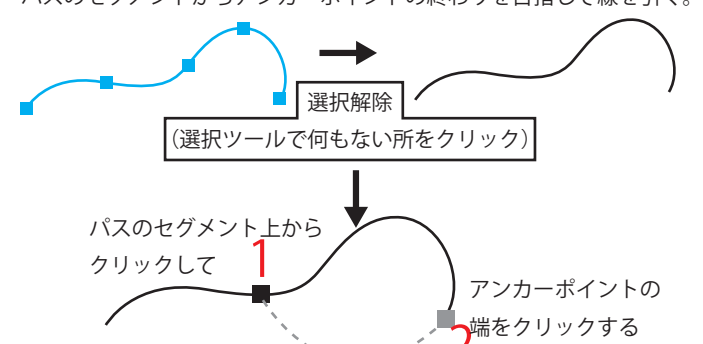




パスのセグメント上をクリックすると
アンカーポイントの追加機能が働き
アンカーポイントが追加される



アンカーポイント上をクリックすると
アンカーポイント削除機能が働き
アンカーポイントが削除される。



illustrator では今現在引いている線の途中に交わる様な引き方はしない
どうしてもこの様な引き方をしたい場合は一旦選択を解除し
パスのセグメントからアンカーポイントの終わりを目指して線を引く。

選択解除
(選択ツールで何も無い所をクリック)

パスのセグメント上から
クリックして 1

アンカーポイントの
端をクリックする 2

illustrator は物体の面を描くようにして図形を作成する様に考えられている
面で物を捉えた時に我々の身の回りに線が途中で交わるような面構成の物体は存在しない。
現実的にある図形の形に沿って illustrator 上でも図形を描く様に考える事が好ましいと私は思う。